佐渡の地域再生に携わるリーダー養成講座 受講生募集

新潟大学では、佐渡市との包括連携協定を基盤として、本学の研究・技術の蓄積を元に、トキとの共生をシンボルとした佐渡の自然再生と自然を活かした地域活性化に取り組むリーダーを養成しています(「朱鷺の島環境再生リーダー養成ユニット」)。

この度、10月から始まる第三期の受講生を募集します。受講生は、下記の5コースのいずれかに所属し、新潟大学教員の他、さまざまな分野の専門家による講義と実習を履修します。修了した方には修了証書を交付し、修了後の活動をサポートする環境を整備します。

コース名	自然再生農林業	トキモニター	エコツアーガイド	環境教育	環境行政
定員	30人	10人	10人	15人	5人
対象	環境保全型農業、里山 (農地、二次林など)の自 然再生、荒れた森林や竹 林の再生に取り組んでい る、または取り組もうと している農林漁業者、 JA職員、農業改良普及 員、環境NPOメンバー、 森林管理作業員など	トキモニターの方、 調査員、佐渡市のト キガイド養成コース の修了者など	原生自然の案内など のツアーを行うプロ ガイド、またはそれ を目指している方	環境教育に携わる 佐渡島内の小中高 校の教員、および 島内外の小中学生 等に佐渡の自然の 魅力を伝える能力 を身に付けたい方	佐渡市職員
内容	環境保全型農業の実践 者・指導者、多様な生物 相を創出・維持管理でき る技術者および農林漁業 者を養成します。	野生トキのモニタリングについて高い技 術と知識を持ったモニターを養成しま す。	佐渡における将来の エコツアー事業を牽 引していけるガイド 人材を養成します。	佐渡の自然の魅力 を佐渡島内外の 方々に伝えるイン タープリターを養 成します。	「エコアイラン ド佐渡」構想を 実現するための 根幹を担う人材 を養成します。

受講期間 平成24年10月1日~平成25年9月30日 (1年間)

募集締切 平成24年9月7日 (金)

受講料 無料 (ただし、テキスト代や安全講習に掛かる費用などは各自負担)

申込方法 新潟大学朱鷺の島環境再生リーダー養成ユニット ホームページ

(http://www.niigata-u.ac.jp/transdiscipline/toki/tokinoshima/index.html) 、新聞折り込み等から受講申込書を入手し、必要事項を記入の上事務局へ提出(インターネットが使用できない場合には事務局にご連絡ください)

連絡先(事務局)新潟大学朱鷺・自然再生学研究センター(担当:藤山)

Tel: 0259—22—3885/ Fax: 0259—22—3990 E-mail: tokinoshima@adm.niigata-u.ac.jp

おんし

第116回恩賜金記念式典を開催します

旧相川町の恩賜金は、明治29年、当時皇室財産として宮内庁御料局の管理下にあった佐渡金山を三菱合資会社に払い下げるにあたり、皇室から下賜されたものです。

この御下賜金は、その一部を恵まれない人々の減税にあて、他は基本財産として積み立てました。以後、旧中山トンネルの開削をはじめ、 大事業推進の資金として活用し、相川の基盤を築き上げる大きな役割を果たしました。

これを記念して、第116回恩賜金記念式典 を開催します。

日時 7月21日 (土) 午前11時~

会場 佐渡市相川栄町

あいかわ開発総合センター

※ 式典は、約1時間の予定です。

お問い合わせ 相川支所市民課 ☎74-3111

第3回佐渡島インターンシップ(就業体験) 参加学生を募集しています

佐渡市では、企業が求める優秀な人材の確保を目的とした佐渡島インターンシップ(就業体験)を実施します。

これは、佐渡市内の企業14社が受入企業となり、企業 の研修テーマに沿って、学生が就業体験を行うものです。

研修期間 8月20日(月)~8月24日(金)

※研修期間が異なる企業があります。

募集対象者 大学院生・大学生・短期大学生・専門学校 生・専修学校生 ※受入企業によって制限がある場合があ ります。

申込期限 7月20日 (金)

申込方法 チラシおよびホームページから詳細を確認のうえ、申込みください。

ホームページ http://sado-internship.info

学生が自らの専攻や将来の職業選択に生かすための貴重 な就業体験の場です。ぜひご家族、知人等に学生がいまし たらこの機会に申込みをご検討ください。

お問い合わせ 市役所観光商工課 企業誘致係 (第2庁舎) **☎**63─5116